

私と戦後70年のいま

「戦争法案反対」「憲法9条を世界へ」など
平和を求めらるあなたの声をお寄せください。

「憲法9条は集団的自衛権の行使を容認している」と閣議決定で憲法解釈を変更した安倍内閣は、この閣議決定を具体化するために戦争法案ともいべき11の法案を国会に提出して強行成立をめざしています。憲法の規定を下位にある法律で覆し、平和国家としてのありようを根本的に変えようとしています。

この集団的自衛権の行使に関する国民多数の意志は明白です。毎日新聞世論調査（5月24日）では安保法案に反対が54%、賛成は32%、日経新聞の25日付でも「反対」が55%、「賛成」が25%です。5月3日、横浜で開かれた改憲反対の集会に約3万人が参加するなど、反対する国民の世論と各団体の運動が日に

日に広がっています。

戦後70年、被爆70年を迎えるこの夏、私たち自身も明確な意志を示していきたいと思えます。協会内の皆さんの戦争法制反対、海外で戦争する国づくり反対の声を集めて平和の意志を大きく紡いでいきたいと思えます。

あなたの声をお寄せください。大きな力にしていきたいでしょう。

頂いた原稿は協会九州地方本部のホームページで随時紹介していきます。また小冊子として発行する予定です。

募集締切りは
7月31日

- 平和と戦争にまつわるあなたの思い出や意見を1,800字以内でまとめて下さい。平和と戦争にまつわる思い出の写真や絵なども説明の文書を添えて応募下さい。写真や絵はデジカメで撮影した画像をお送りください。
- 応募は、メール、ファックス、郵便をお願いします。氏名、年齢、住所、連絡先を明記してください。協会九州のホームページ（HP）の投稿フォームからも受け付けます。
- 応募先は、〒807-0824 北九州市八幡西区光明1-7-15（KOHU(株)内）日本機関紙協会九州地方本部
電話：093-602-4461 FAX：093-602-5027
ホームページ：http://jdpa-k.info/
eメール：koe@jdpa-k.info
- 頂いた個人情報はこの企画のみに使用し、目的外に使用することはありません。また、第三者に開示することはありません。
- 頂いた原稿はお返ししません。

応募要綱



日本機関紙協会
九州地方本部
http://jdpa-k.info/

